

個別機能の検討事項・検討課題 について(その5)

2021年1月12日

第8回町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会

個別機能の検討その4

ア. その他諸室②

イ. 体育施設

ウ. 防災拠点としての施設整備

エ. 学校施設の地域開放・複合化への対応

ア. その他諸室②

- PTA室(保護者活動室)
- 学校管理員室
- (仮称)ボランティアルーム
- (仮称)コミュニティルーム
- 放課後活動(放課後子ども教室・学童保育クラブ)

PTA室(保護者活動室)

【基本方針】

- ・各校のPTA活動等の拠点として、PTA室(保護者活動室)を整備する。

【検討課題】

- ・PTA室(保護者活動室)の配置について
(例)学校内において連携の取りやすい位置に配置

学校管理員室

【基本方針】

- ・地域開放棟または区画に学校管理員室を整備する。
- ・学校管理員室は、地域開放区画専用の昇降口に近接して配置する。

(仮称)ボランティアルーム

【検討課題】

- ・ボランティア等の準備・更衣スペースとして、ボランティアルーム設置の要否。

例：(仮称)コミュニティルームとの兼用

- ・(仮称)ボランティアルームを設置する場合の広さ及び配置について

※管理諸室と近接or地域開放棟または区画と近接

(仮称)ボランティアルーム

【計画事例】

- ボランティアのスペース等は地域開放区画に配置し、連携をとりやすくなるように配慮
- ボランティアの方がくつろぎながらコミュニケーションを育みやすい環境を整備

(仮称)コミュニティルーム

【検討課題】

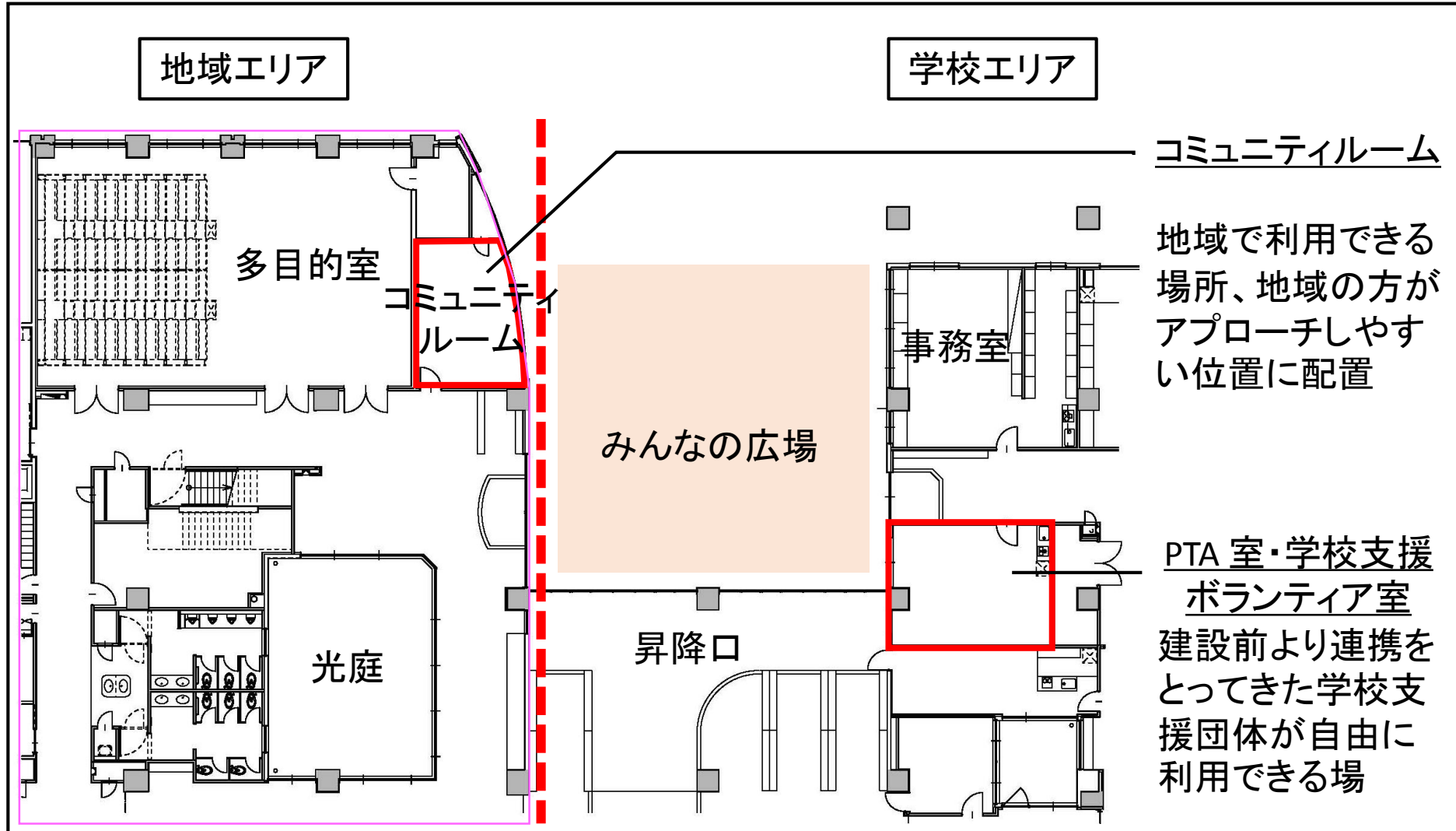
- ・コミュニティスクール(学校運営協議会)の運営を含めた学校と地域が協働する拠点としての(仮称)コミュニティルーム設置の要否について

例：(仮称)ボランティアルームとの兼用

- ・(仮称)コミュニティルームを設置する場合の広さ及び配置について

(仮称)コミュニティルーム

【計画事例】立川市立若葉台小学校



(仮称)コミュニティルーム

【計画事例】岐阜市立岐阜小学校



放課後活動

- ・放課後子ども教室「まちとも」
- ・学童保育クラブ

放課後子ども教室「まちとも」

【基本方針】

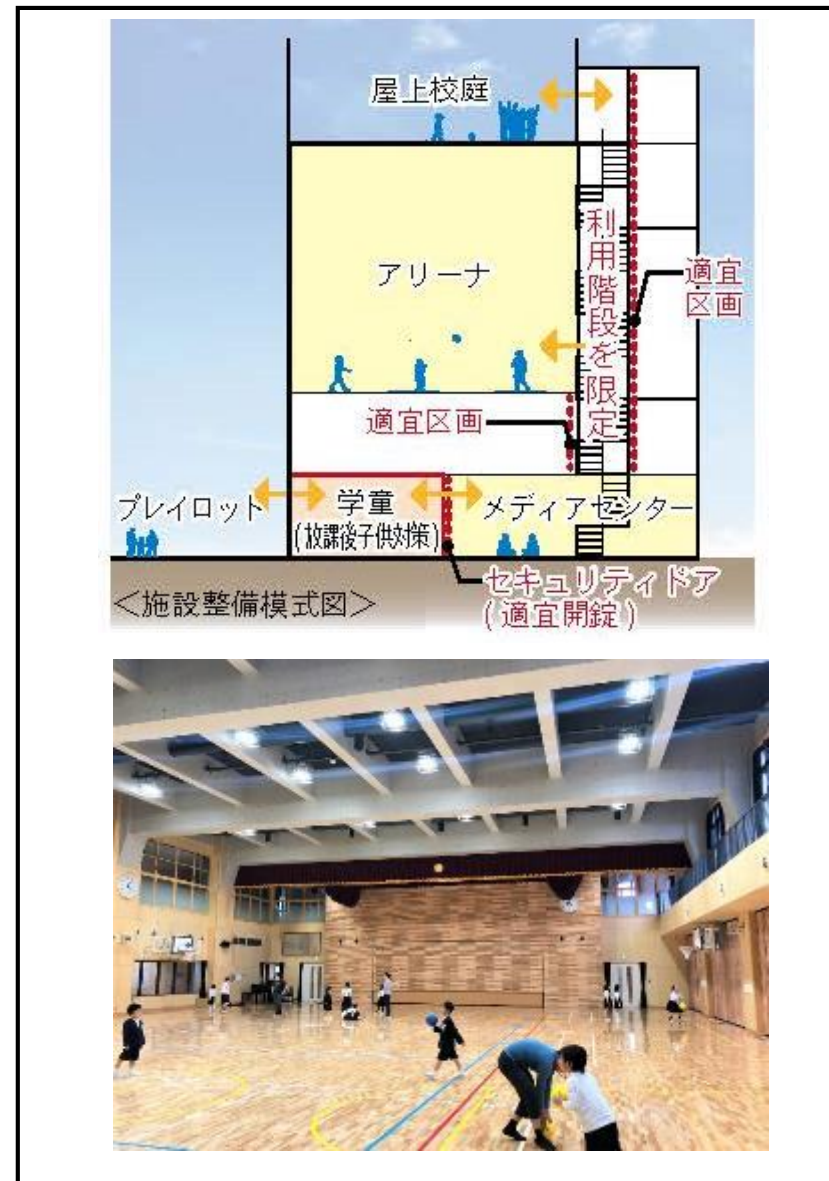
- ・放課後子ども教室の準備室を整備
- ・準備室は学童保育クラブの区画に近接して配置

放課後子ども教室「まちとも」

【計画事例】

台東区立蔵前小学校

- 学童クラブに放課後子供教室の児童の荷物置き場を確保し、アリーナ、メディアスペース、屋上校庭等を活用できるように計画。
- シャッターや扉による区画や、時間帯や動線に制限を設けて実現。



学童保育クラブ

【基本方針】

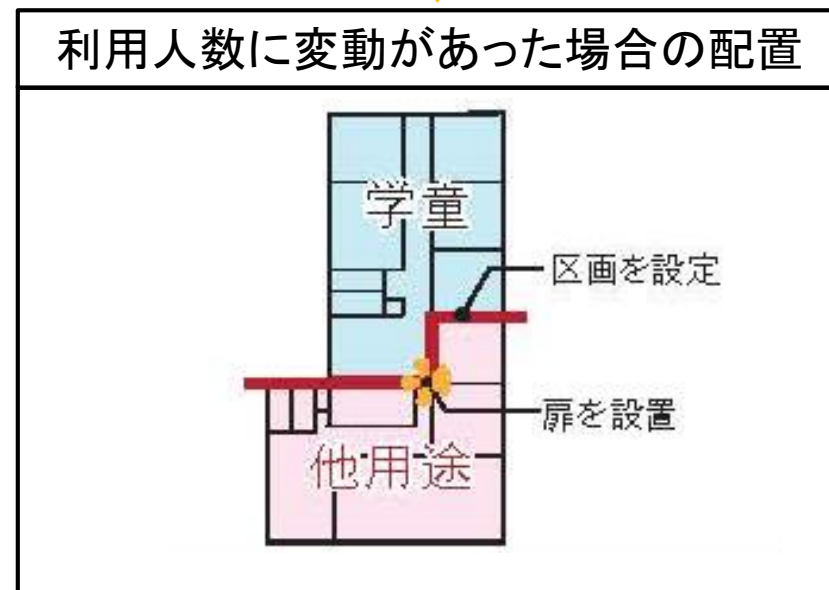
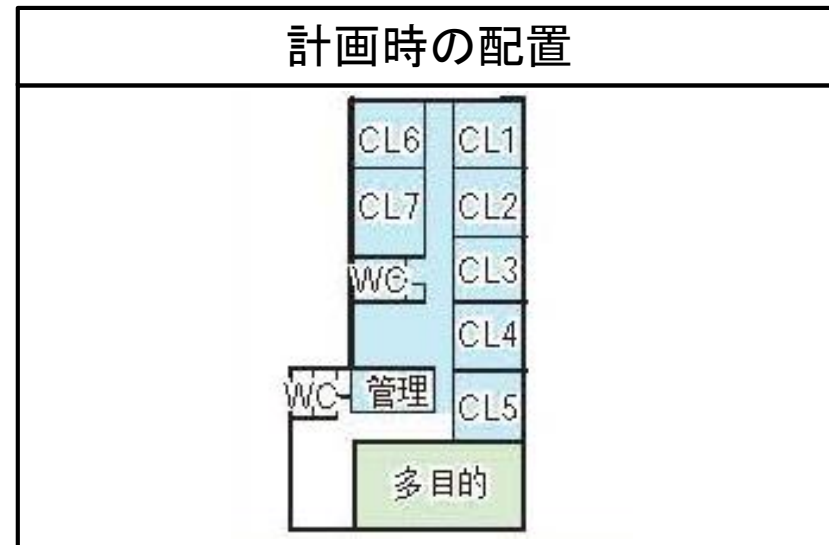
- ・ 地域開放棟または区画に学童保育クラブに必要な諸室を整備
- ・ 学童保育クラブに直接出入りすることができる昇降口を整備
- ・ 学童保育クラブ専用のトイレや手洗い場を整備
- ・ 地域開放棟または区画に整備した学校施設機能とも連携しやすい計画

学童保育クラブ

【計画事例】

K市新設小学校

- 学童利用室(CL)は、可動間仕切りの開閉で2室でも1室でも可変的な利用が可能。
- 隣接する多目的室や直上階のアリーナも利用が可能。
- 将来児童数の変動があった場合でも、あらかじめ他用途に転用できる計画。



その他諸室② 数・広さ

【検討課題】

教室名	数	広さ	備考
PTA室	1	適宜	
学校管理員室	1	適宜	管理運営体制に応じた面積を確保
(仮称) ボラン ティアルーム	1	※	【検討課題】 ※設置の要否・広さ・兼用
(仮称) コミュニ ティルーム	1	※	【検討課題】 ※設置の要否・広さ・兼用
放課後子ども教 室 準備室	1	適宜	
学童保育クラブ		適宜	法令等で定められた諸室・面積の確保

イ.体育施設

【計画事例】

- 屋内体育施設

体育館

武道場兼多目的ホール ※中学校のみ

- 屋外体育施設

屋外運動場

運動器具、遊び場・遊具

用具倉庫

- プール

体育館

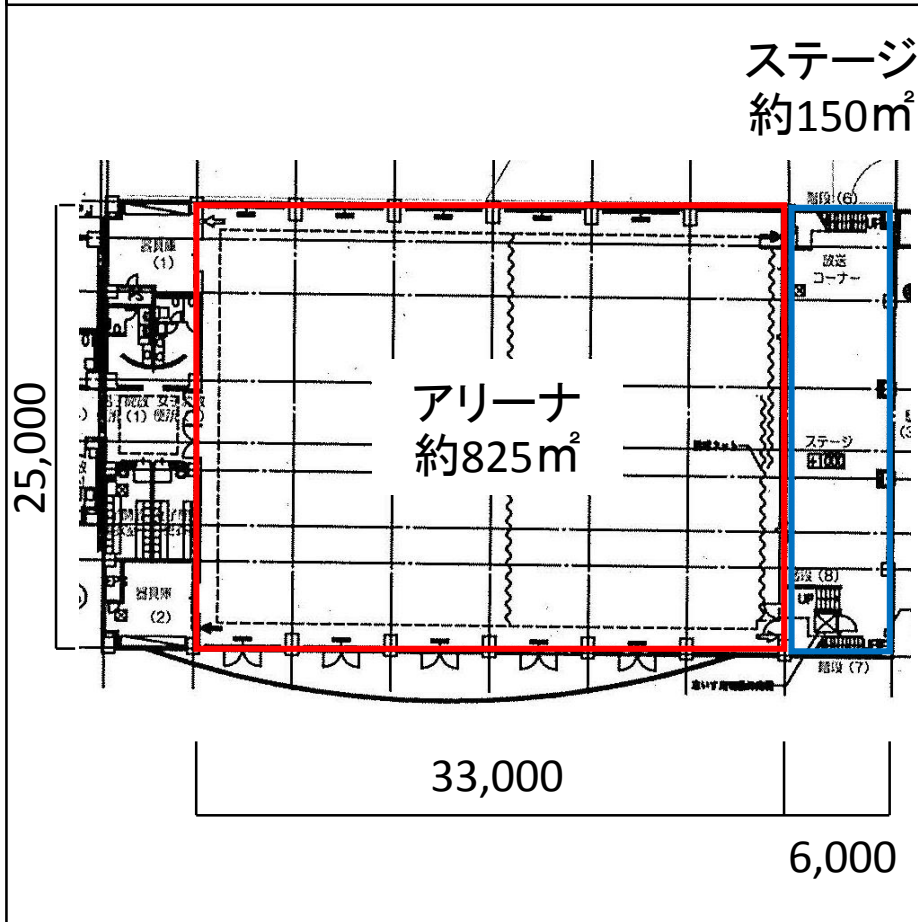
【基本方針】

- 体育館は、校舎や屋外運動場の面積とのバランスを考慮しながら、できるだけ広い面積を確保したうえで、用具倉庫やトイレ等を一体的に計画。
- 学校行事を行うためのステージや放送設備等を確保。

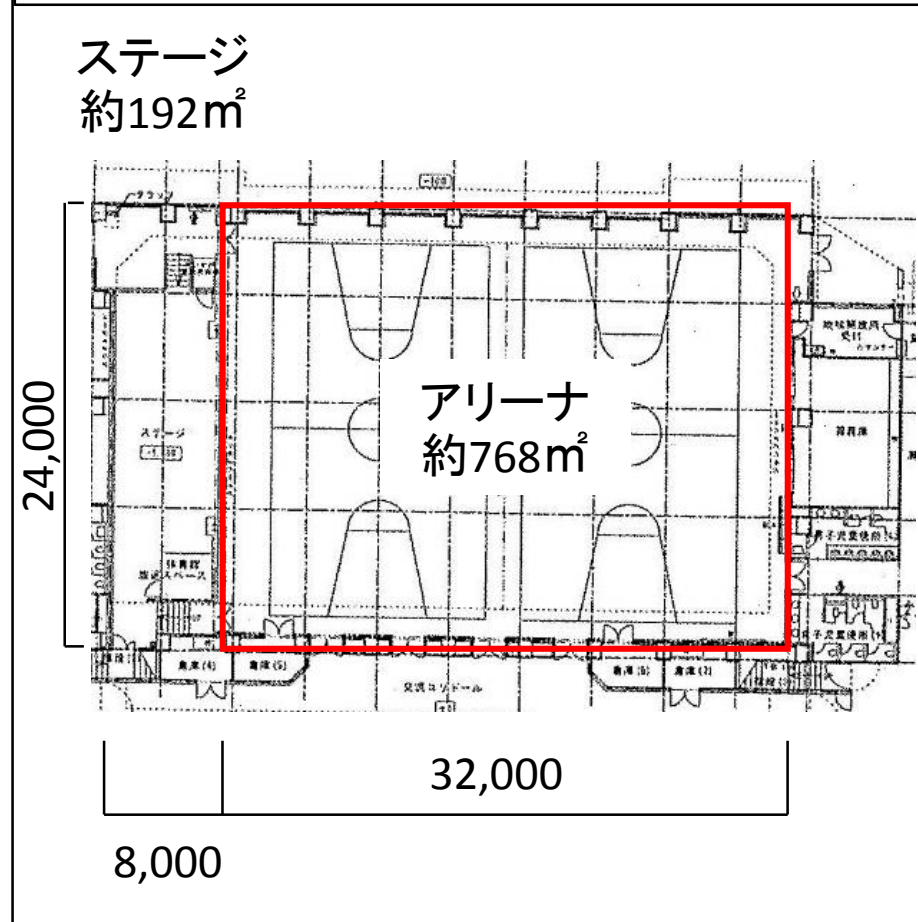
体育館

【計画事例】町田市内の小学校

小山ヶ丘小学校



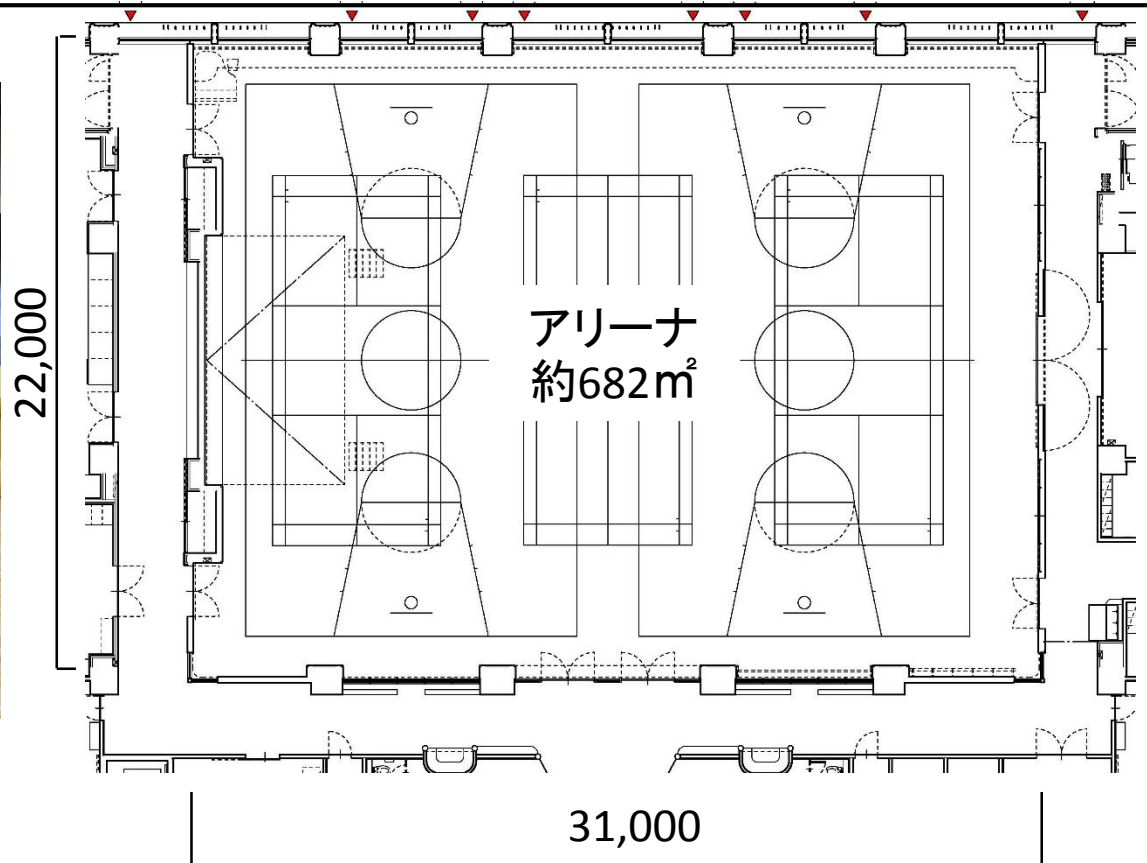
小山中央小学校



体育館

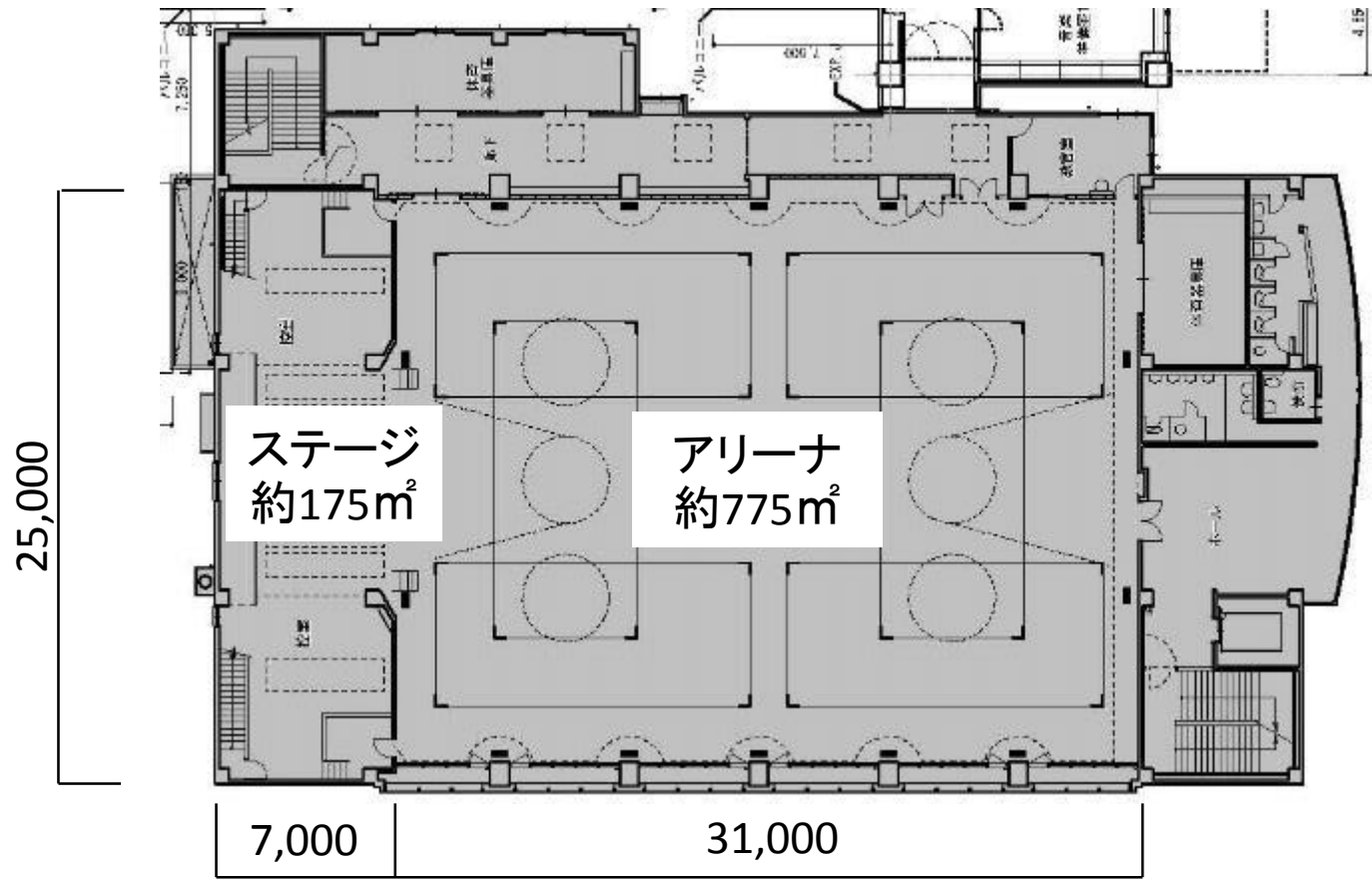
【計画事例】台東区立蔵前小学校

式典用に収納式ステージを設置



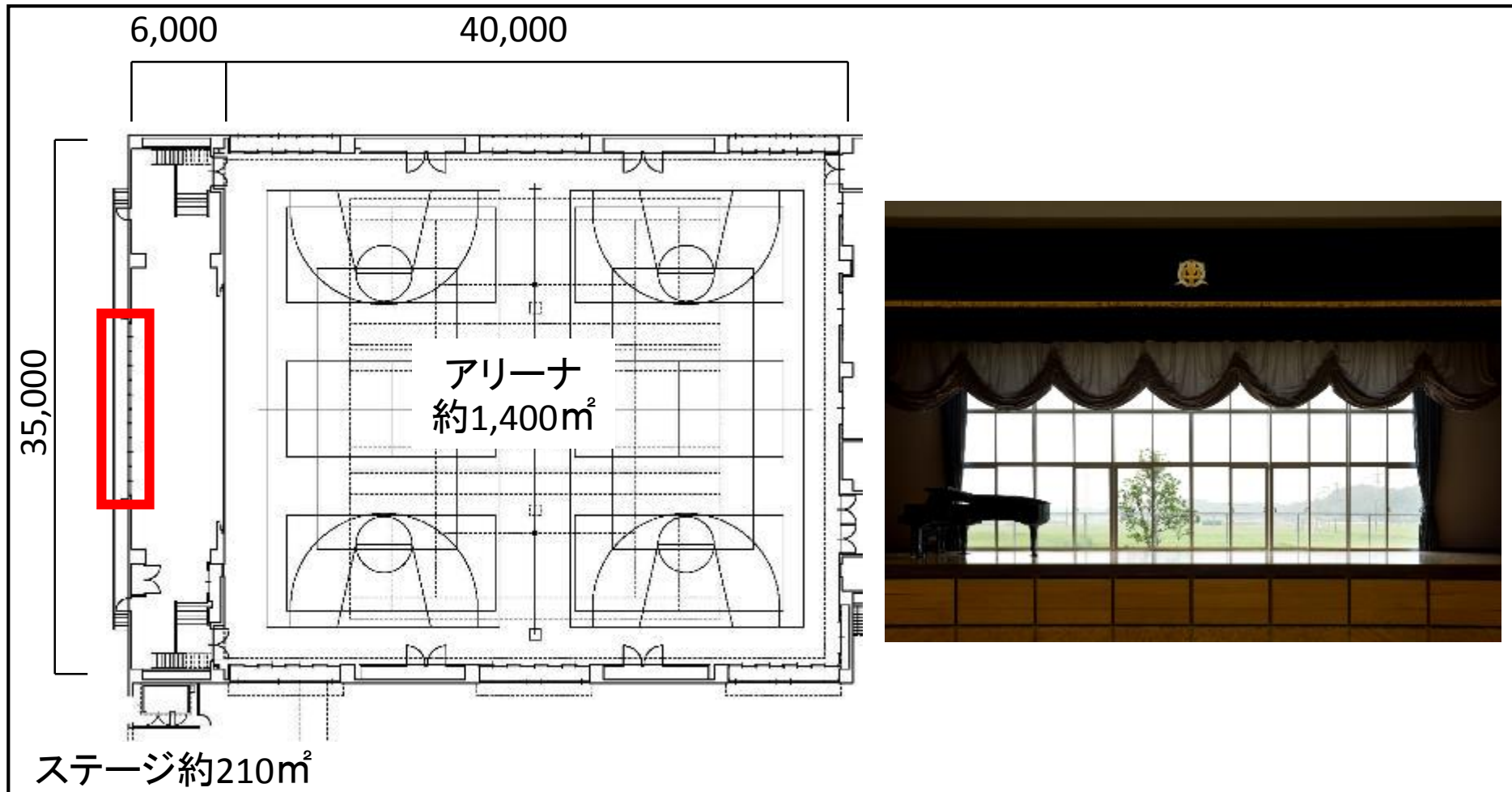
体育館

【計画事例】町田第一中学校



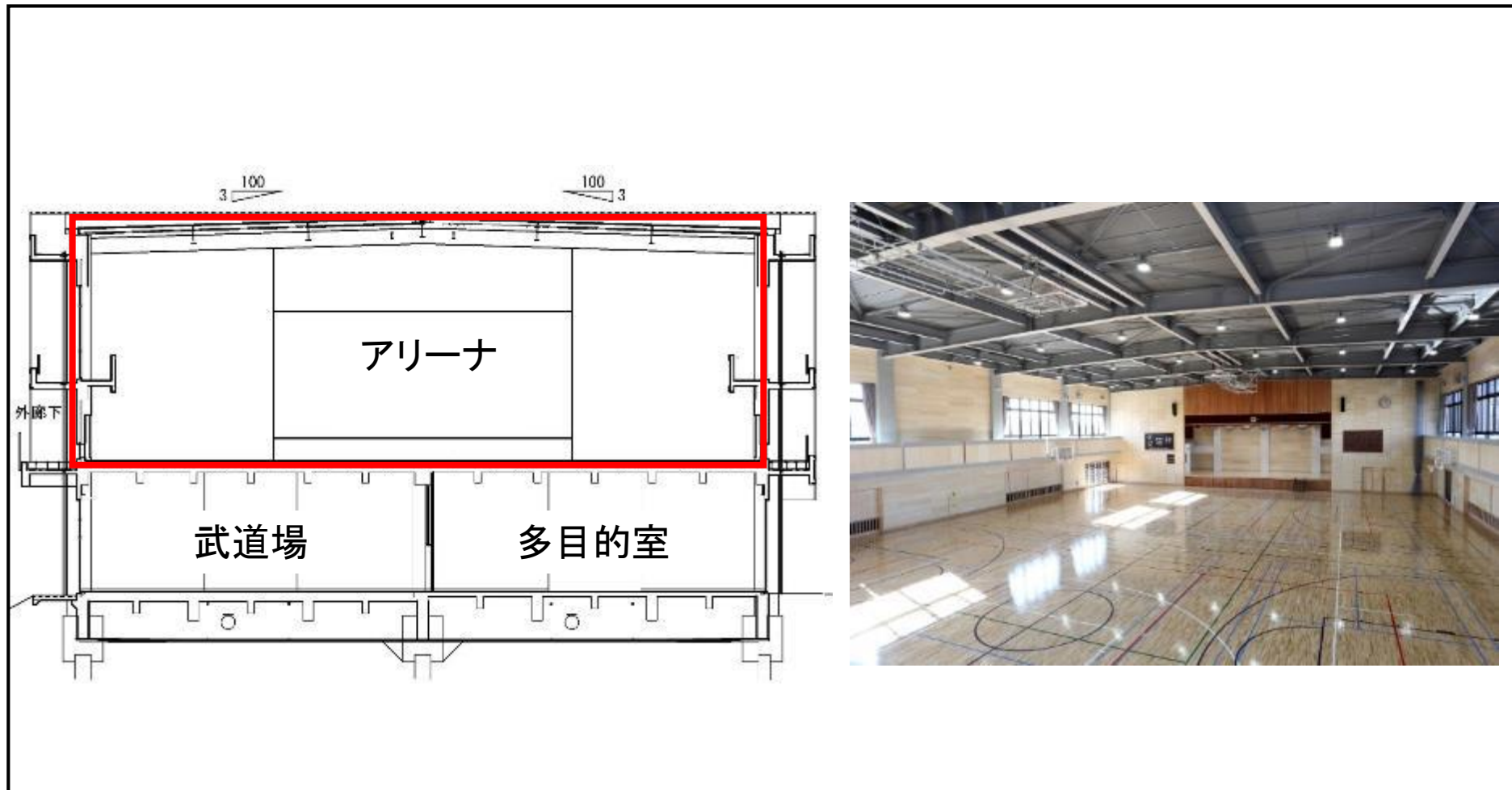
体育館

【計画事例】横芝市立横芝中：
ステージ側をガラス張りで計画



体育館

【計画事例】習志野市第二中学校 体育館
武道場・多目的室の上部に体育館を計画



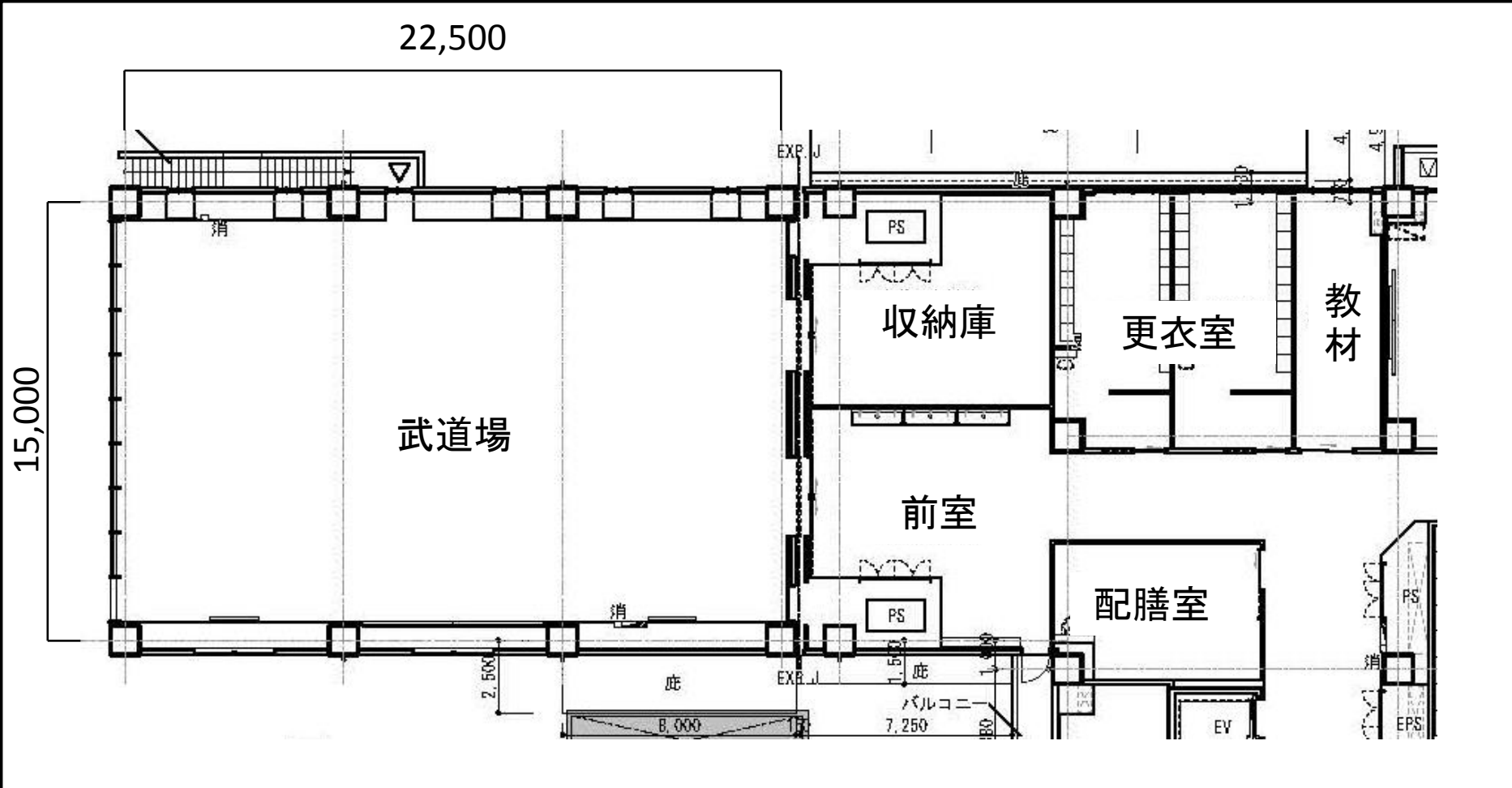
武道場兼多目的ホール

【基本方針】

- 武道場と学年集会や運動などを行う多目的ホールを兼用することができる空間として整備。
- 畳が収納できるスペースを確保
- 校舎と一体で計画する場合には、運動で生じる音や振動に十分配慮した構造とする。

武道場兼多目的ホール

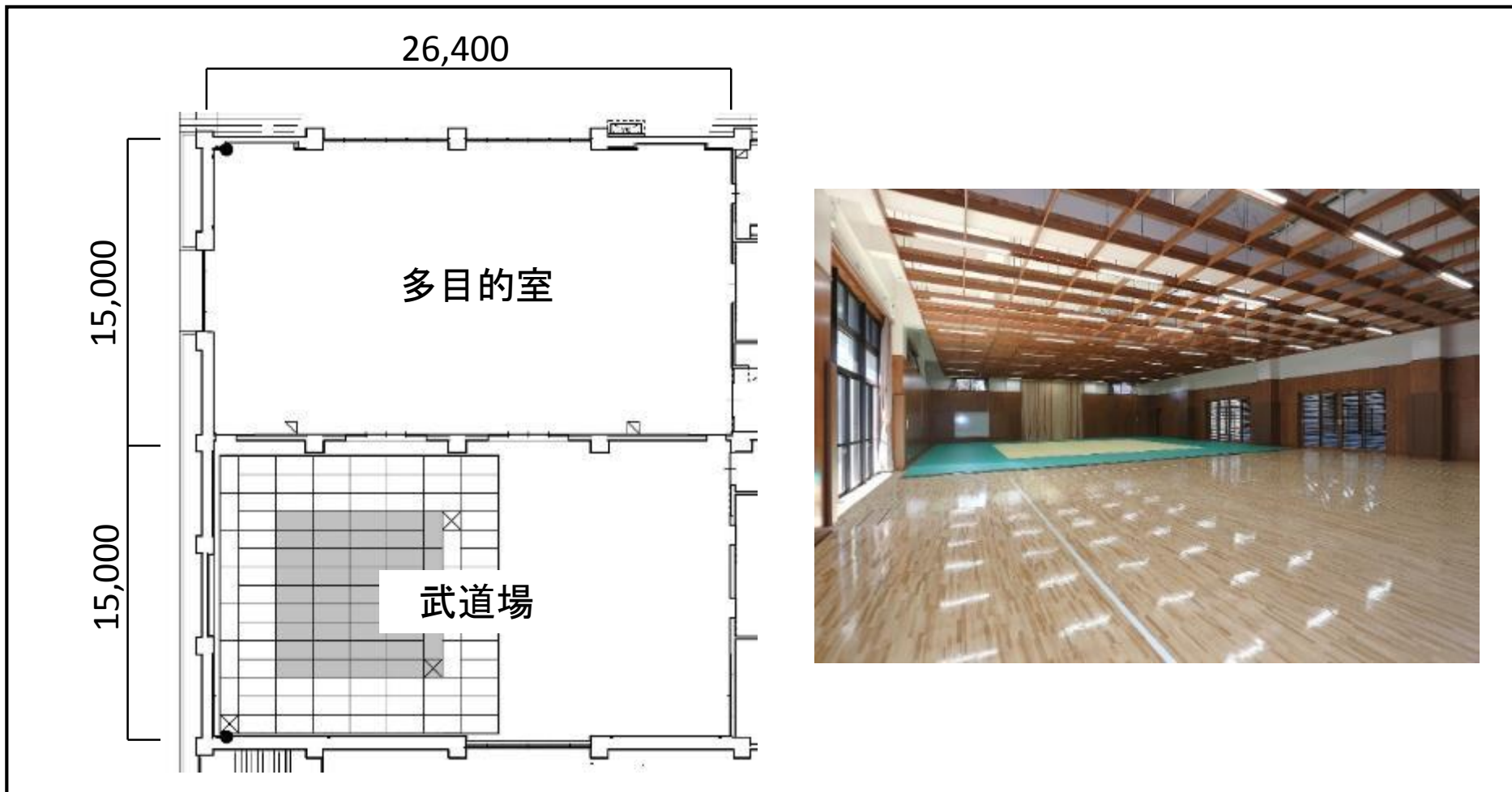
【計画事例】町田第一中学校



武道場兼多目的ホール

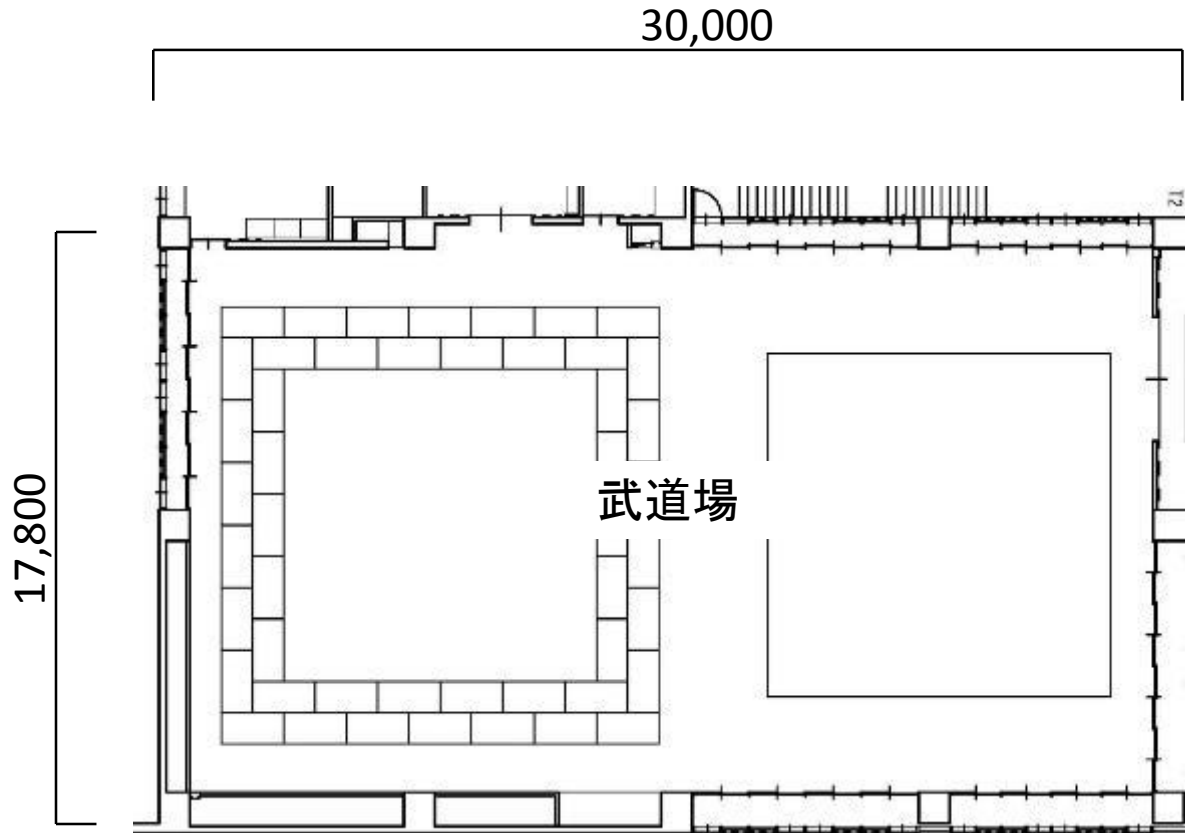
【計画事例】習志野市第二中学校 武道場・多目的室

2階体育館の下部に武道場を計画



武道場兼多目的ホール

【計画事例】横芝中学校



屋外運動場

【基本方針】

- 建物(校舎、体育館など)の面積とのバランスを考慮しながら、できるだけ広い面積を確保。
- グラウンド表面は、児童・生徒の活動のしやすさやメンテナンス、周囲への砂塵等の影響に留意。
- グラウンド散水設備を整備。
- 屋外から直接使用可能な倉庫やトイレを設置。

屋外運動場

【計画事例】

人工芝舗装



ダスト舗装



運動器具、遊び場・遊具

【基本方針】

- ・体育の授業に使用する運動器具を整備。
例：鉄棒、砂場、（小学校：上り棒、うんてい等）
- ・小学校において、安全に配慮しながら体力向上に資する遊び場や遊具を、屋外運動場の面積を考慮しながら整備。

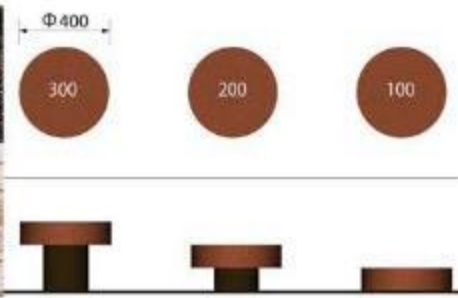
運動器具、遊び場・遊具

【計画事例】

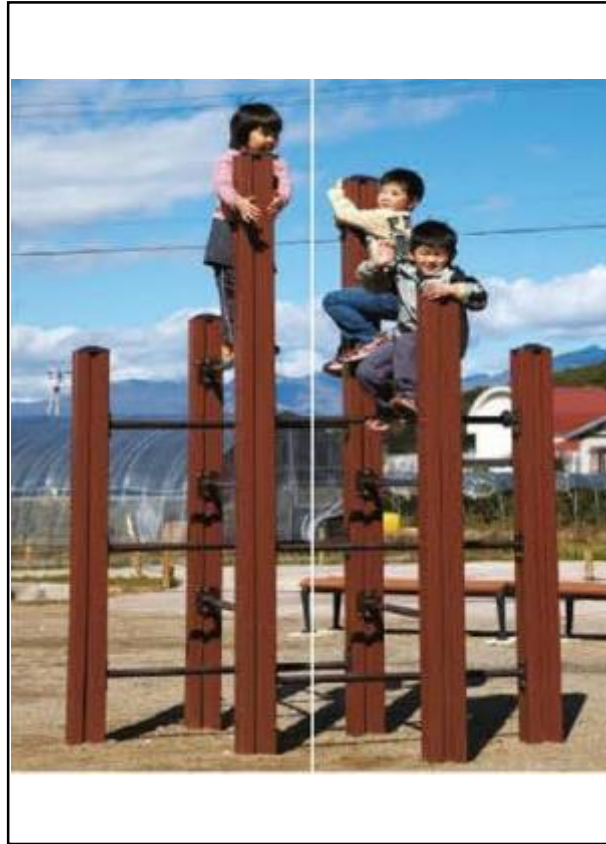
S市新設小：近接する森の中に授業で使える遊具を整備



平均台



ステップ



クライム



プール

【基本方針】

- プールを整備する場合には、更衣室、トイレ、シャワー室等の付属施設と一体的に計画。
- 低学年の児童が安全に利用しやすいよう、水深が可変となるよう配慮。
- プールサイド及び通路等は、十分な広さを確保。
- 施設の条件に応じた熱中症や外部からの視線への適切な対策を実施。

プール

【計画事例】地上、屋上設置を比較した場合

地上設置

- コストを抑えられる
- 落葉問題
- 外部からの視線



屋上設置

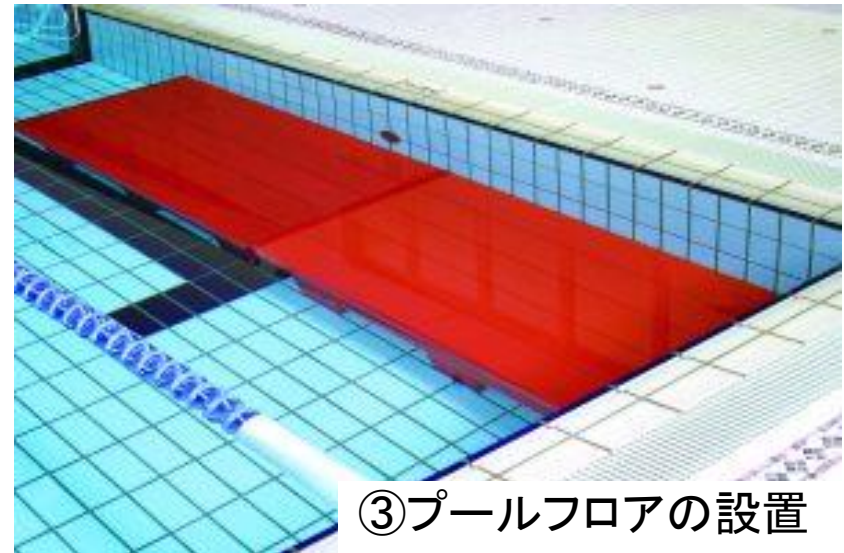
- コスト高
- 敷地の有効活用
- 災害時の活用



プール

【計画事例】低学年の対応：水位の調整

- プールを低学年用、高学年用で2個設置
- 水位調整
 - ①水を抜く(水を捨てる、受水槽に水をためておく)
 - ②昇降床で調整
 - ③プールフロアの設置



体育施設・屋外施設 数・広さ

【検討課題】

教室名	数	広さ	備考
体育館	1	建物や屋外運動場の面積とのバランスを考慮しながら、できるだけ広い面積を確保	
武道場	1	体育館のアリーナの1/2程度面積を目安	
プール	1	25mプールを整備	
用具倉庫	※	全体で40㎡程度	用具倉庫内は用途に応じて区画を区分して整備
屋外運動場		建物の面積とのバランスを考慮しながら、できるだけ広い面積を確保	

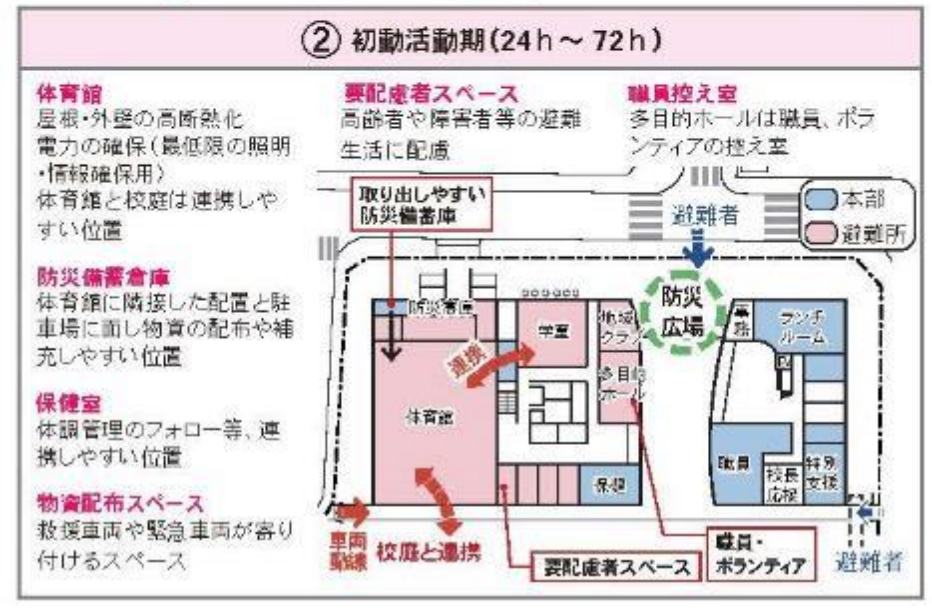
ウ.防災拠点としての施設整備

【基本方針】

- 災害時の避難施設として利用することを想定した開放範囲、区画を設定することができるよう整備
- 防災倉庫、防災備蓄倉庫を体育館と一体的または近接した位置に配置
- 避難所機能に必要な動力(電気・ガス)を確保
- 災害時の水の確保として、受水槽を設置
- 敷地内にマンホールトイレを整備
- 電気、ガス、水道等のインフラ設備の耐震性に配慮

ウ.防災拠点としての施設整備

【計画事例】立川市若葉台小:災害時の4つの段階に対応



- 更衣室、授乳スペースを確保し、要配慮者に配慮
- 体育館に近接して防災倉庫を配置
- 最低限のインフラ設備を確保
- 安全な避難経路の確保

ウ.防災拠点としての施設整備

【計画事例】

災害時用発電設備の設置

①自家発電装置の設置



②携帯型発電機での対応



接続盤に繋ぎ、体育館棟と職員室・校長室等で利用。複数ヶ所でコンセントを利用。

自家発電装置でまかなえる電力

校舎名	階	室名	負荷名称
新校舎	1	用務員室	照明のみ
		家庭科室	照明のみ
		ランチルーム	照明のみ
		ホール	照明のみ
		保健室	照明のみ
		トイレ	照明のみ
		応接室	照明のみ
		カウンセリング室	照明のみ
	2	職員室・校長室	照明のみ
体育館	1	アリーナ	照明 コンセント
	2	アリーナ	照明 コンセント
格技室	1	格技室	照明のみ

合計 約15kw 38

ウ.防災拠点としての施設整備

【計画事例】

避難所機能を維持する耐震対策

- 地震による天井落下やガラスの飛散、家具の転倒防止や、非構造部材の耐震化

日常的に防災設備に触れる工夫



かまどベンチ



マンホールトイレ



防災井戸

エ.学校施設の地域開放、複合化への対応

【基本方針】

- 児童・生徒の安全を確保するために、地域開放する諸室及び学校施設と複合化する施設について、棟または区画を区分。
- 学校施設と複合化する施設のうち、教育活動と親和性の高い施設と学校の連携がしやすいよう配慮

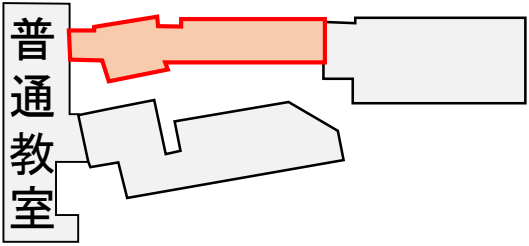
【検討課題】

- 多目的スペース、特別教室の開放範囲

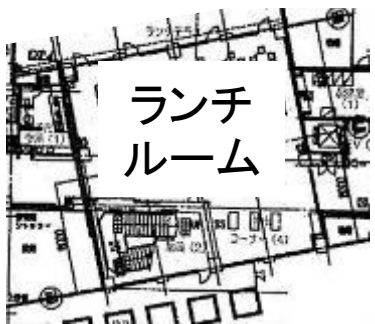
工. 学校施設の地域開放、複合化への対応

【計画事例】町田市立小山ヶ丘小

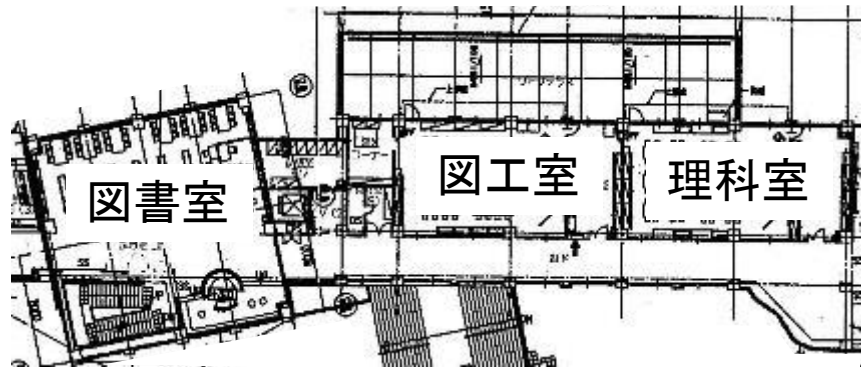
特別教室エリア



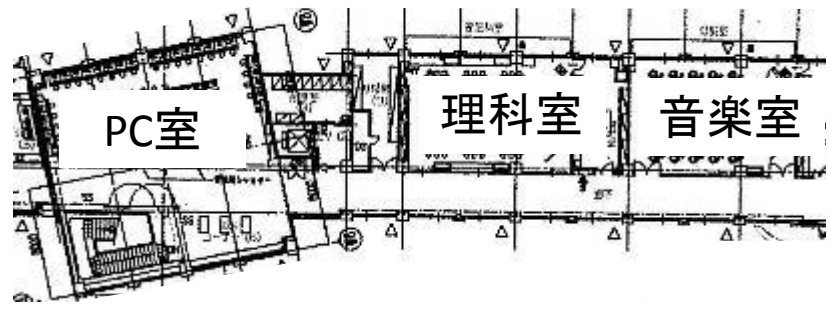
- ・特別教室を開放
- ・開放区画を設定し、学校が使用していない時には、明確に区分できるように配慮



1階平面図



2階平面図

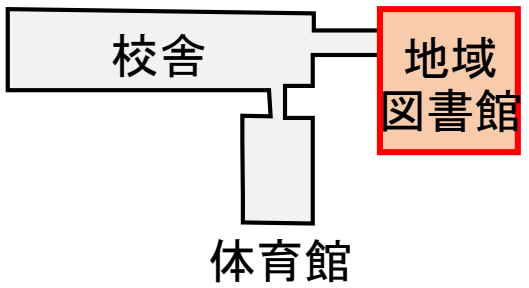


3階平面図

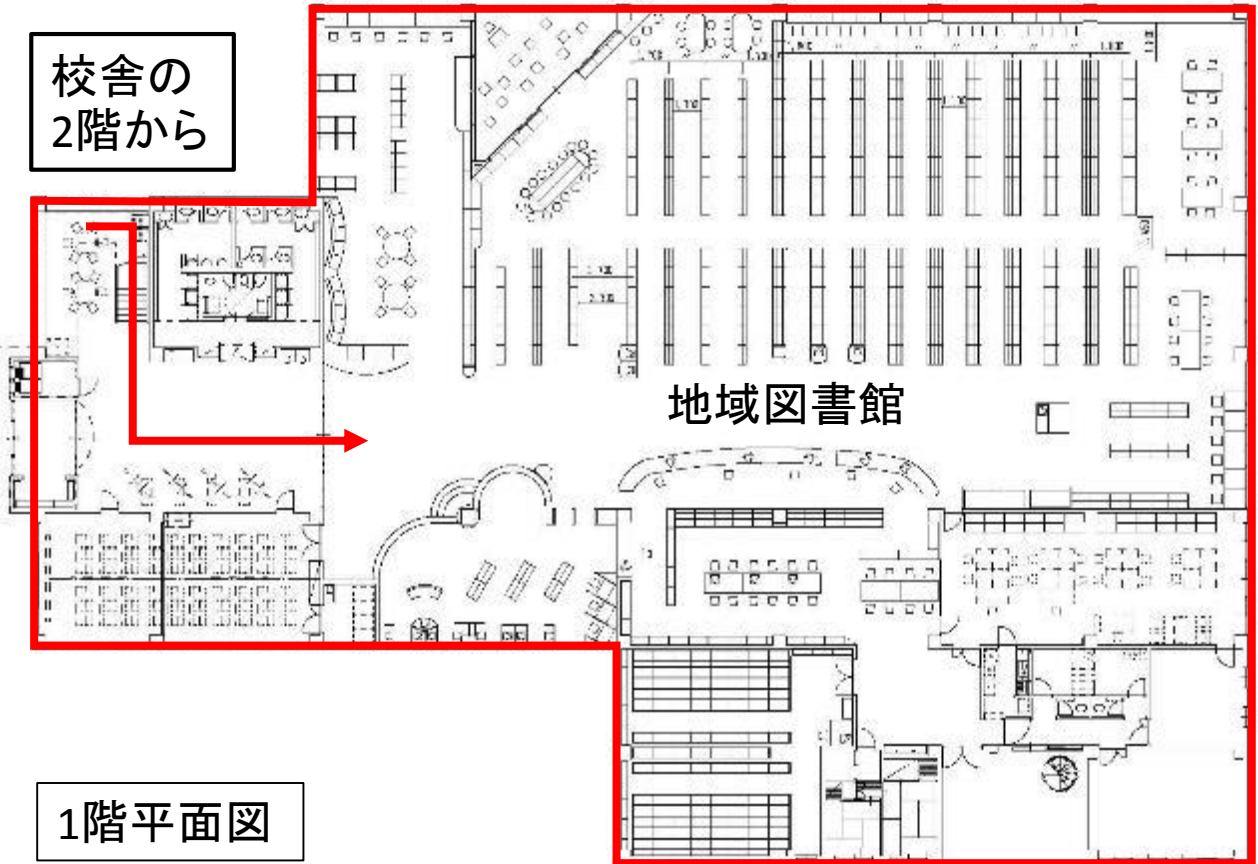
工. 学校施設の地域開放、複合化への対応

【計画事例】

佐倉市根郷中学校・佐倉南図書館



- 2階レベルで校舎と図書館を接続
- 地域の図書館を中学校でも利用できるように計画

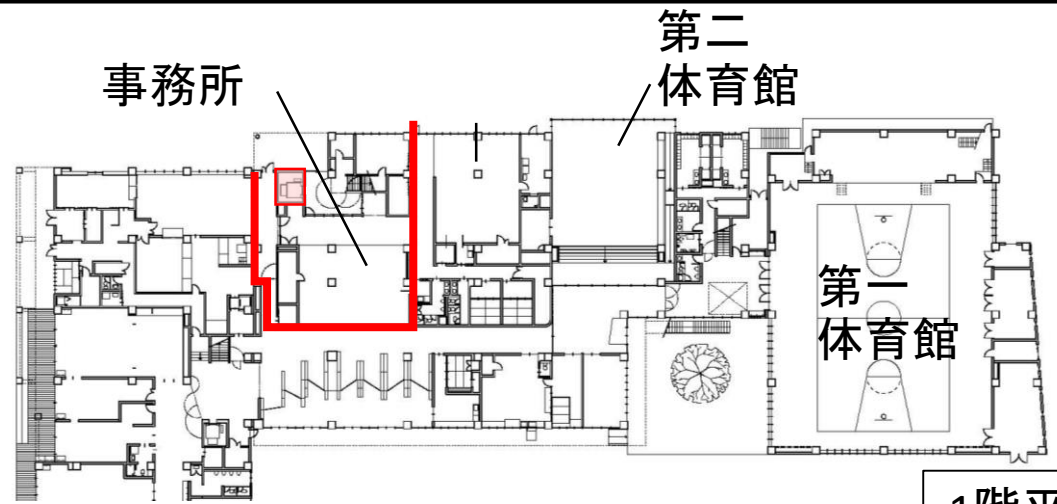


エ.学校施設の地域開放、複合化への対応

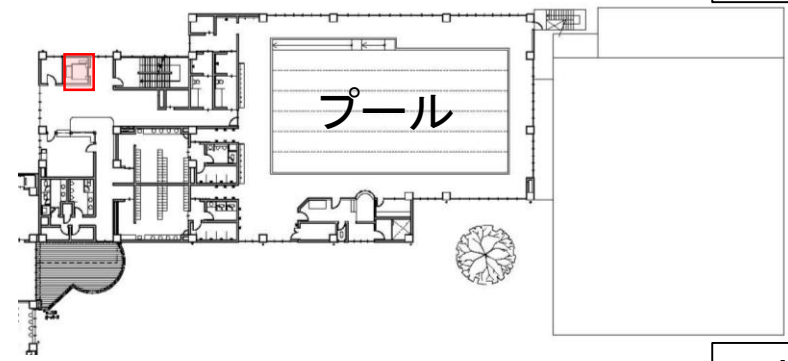
【計画事例】

目黒区碑小学校

- 4階に屋内プールを設け、区民が利用可能
- 学校用途は別に、専用のEVを設置。



1階平面図



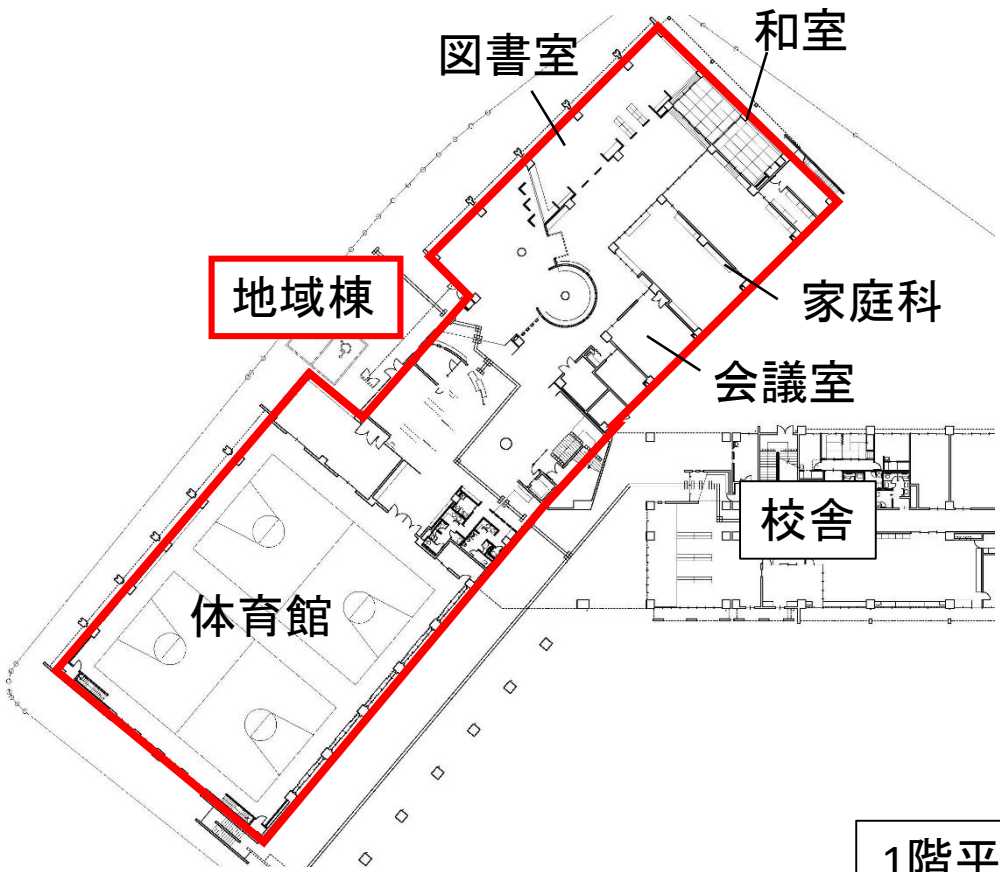
4階平面図

工.学校施設の地域開放、複合化への対応

【計画事例】

大和市立渋谷中学校

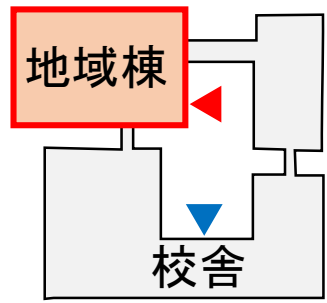
- 1階の地域棟を地域開放エリアとして設定し、図書室、特別教室(和室・家庭科室等)、体育館、2階武道場を開放。
- ※図書館は3階に、生徒用の図書室を設定



工. 学校施設の地域開放、複合化への対応

【計画事例】

川崎市立はるひ野小中学校



- 多目的ホール・コミュニティサロンの運営・事務を地域の方が行う。

